



クリスマス祝会 子どもたちがアドベント・キャンドルに点火 (2013年12月)

感謝

# 水上の友

発行 社会福祉法人  
**大阪水上隣保館**  
 〒618-0001  
 大阪府三島郡島本町  
 山崎5丁目3-18  
 発行人 黒川 芳 朝  
 編集 広報委員会  
 法人事務局 075-961-0711  
 F A X 075-961-1144  
<http://www.osakasuijyorinpokan.com/>  
 印刷所 (有)木村桂文社

## やっぱり大好きな遙学園

遙学園卒園生 坂本 司

僕は兄や姉と一緒に、遙学園で十五年間生活しました。

小さな頃は何も考えずに生活していましたが、そのうちに「親に見捨てられた」とか「僕のことを嫌いなのかな」など色々考えるようになりました。

でも、兄姉が多く、ホームが別々だった兄や姉たちと一緒にの面会は、何ヶ月に一回でしたが、楽しくてたまりませんでした。

先生たちに可愛がってもらったことも覚えていますが、小学校高学年になると、注意される度に「何で俺だけ怒られるねん」とイライラし、暴言や暴力をふるっていました。

そして帰園時間を守らず何回も怒られることにキレて、夜中にベランダから抜け出したりもしていました。

この頃になると、親の面会もなく、兄姉も卒園していったりと寂しかったことも思い出します。

なかなか落ち着かない僕に、「暴言を吐かない」「暴力はなぐす」など先生と約束をしましたが、考えるとむか

二〇一五年標語  
**喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい**  
 一 新約聖書ローマの信徒への手紙 二二章一五節

つき守ることができませんでした。

そんなこともあり、中学一年の夏に児童自立支援施設に行くことになりました。最初は「こいつら絶対にどついたり」と恨み、逃げ出すことしか考えていませんでした。

でも遙の先生が面会で「司、変わったな」と言われた一言がとても嬉しく、そして兄も行事に参加してくれたり、長期の休みなどには外泊もさせてくれたことで頑張ろうと思えました。

中学三年生の三学期に遙に戻ることができました。

最初は帰って来ることができたことが嬉しく頑張っていました。慣れてくると以前の僕と同じで、先生の言うことを素直に聞くこともできず、学校でも迷惑をかけることがかりでした。

中学卒業後の進路は就職と決め造園業に行きましたが、数日で辞めてしまいました。その後は仕事をする事なく、友達の家を転々としていたり、公園で寝たりしながら遊んでいました。

そんな僕をみて、兄が心配して家に泊めてくれ、仕事も探してくれました。そして遙から近い所にある建物の洗いをしている知り合いに頭を下げて、就職を頼んでくれました。

今思うことは、先生や兄の助けがなければ悪いことはかりして少年院に入っていたかもわからなかったということ、だから恩返しの意味で、親方の言葉もあり遙の建物内の洗いをしたい

など考え、先日親方と二人で事務所前の廊下等の清掃をさせてもらいました。先生たちから「きちんと敬語つかえてるやん」と言われ、照れくさかったです。僕を育ててくれた遙学園が大好きです。(二〇一二年度卒園)

中学を卒業したばかりのヤンチャな司は、私たちが信用していない目をした少年で、何度もぶつかり諦めかけたときもありました。でも今は司の全てが我が子のように可愛く思えます。

とにかく自分を大切に生きてくれることを、心から応援しています。(職親 上原成剛)

## クリスマス

### おめでとうクリスマス

わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。

—コリントの信徒への手紙II・四章一八節—

聖書(神)はこの世的には何も持っていないなくても、目には見えない愛(思いやりの心)を持った人格こそが貴いと言われています。

クリスマスと新年にあたり大切なものは何かを問い直したいと思えます。

一年間皆様から賜りましたお支えに心より感謝申し上げます。

二〇一五年が皆様にとって良き一年でありますように心よりの祈っております。

社会福祉法人 大阪水上隣保館



ポスターの部



プログラムの部

「島本町福祉大会」のポスターとプログラムの絵画を社会福祉協議会が募集し、四百六十一点の中から、遙学園の小学生二人が「最優秀賞」に選ばれました。

最優秀賞に輝きました



カット絵・小六 れん

高校生になって

高一 女子  
私は、今春、

大阪府立とりのかい高等支援学校に入学しました。最初は、「支援学校」という言葉に迷いましたが、この高校は職場実習や将来に向けた授業をしているような高校で、

わたしの中ではいつものように描いたつもりだったけれど選ばれて、表彰式に行きたくさんの人に「おめでとう」と言ってもらったり、ほめられたりしてうれしかったです。

びっしょりだよ

小五 女子

プログラムのひょうしに自分が選ばれると思っていなかったので、びっしょりしました。わたくしの中ではいつものように描いたつもりだったけれど選ばれて、表彰式に行きたくさんの人に「おめでとう」と言ってもらったり、ほめられたりしてうれしかったです。

ドキドキしたよ!

小五 女子

とても自分の将来に役立つような高校だなと思い、この学校に決めました。最初は、知らない人がたくさんいて緊張したけれど、今では信頼できる友達や先輩もできて学校が大好きです。十一月には初めての職場実習に行くことが決まりました。会社は物流関係の会社で、実習内容は清掃中心です。しかも、その実習先は、学校の先生から選ばれた人が行くところで、一番厳しい実習先だそうです。学校の先生が期待して、せっかく選んでくださったので頑張りたいと思っています。

大阪水上隣保館の宝物

大切な「いけんばい」



総合児童棟玄関に「意見箱」を設置しています。子どもや保護者から様々な声が寄せられ、日々の改善に活かしています。

時には「Aちゃんが我が儘言うのは先生に振り向いてほしいからやで」とか「先生が私たちの意見を聞いてくれないから私たちも言うことは聞きません！」などと職員が気付きにくい耳の痛い意見も寄せられます。

総合施設長 村井 徹

社会福祉法人 大阪水上隣保館

Table listing board members and staff of the Osaka Mizu no Tomo Bunkai. Columns include titles like 理事長 (President), 理事 (Board Members), 監事 (Supervisors), and 評議員 (Advisors), followed by names and affiliations.

Table listing school-related staff. Columns include 学校法人 (School Corporation), 園長 (Director), 園長 (Director), 園長 (Director), and 園長 (Director), followed by names and affiliations.



▼ 木本さんの「天性の仕事に…」読ませて頂きました。隣保館での体験、又、「ご自身の身の上が、今、天性のお仕事として、立派に花開き、そこにどう方々の心の支えになっておられることを感じました。」 大阪市 渡口差知子

▼ 「自分だけの本当のお父さん、お母さんが…自分一人だけ見て欲しい」との思いを持ちながら暮した日々。でも一人立ちしてからの生活の心の支えはやはり隣保館での暮らしたためですね。皆さんの成長を応援しています。 島本町 齊藤 悦子

▼ 「水上の友」を読み、生徒達の将来に対する前向きな言葉、また卒業生の感謝の文章を読み、先生方の生徒に対する愛情の深さが良く伝わり嬉しく思います。 名古屋市 安形 邦男

▼ いつも「水上の友」感動して読んでいます。先生方本当にご苦労さまです。隣保館の子ども達は幸せですね。

卒業生の木本明子さんの「天性の仕事に出会いました」に感動・感激しました。 京丹後市 相見 寿一

▼ 「水上の友」の聖書の言葉が大好き

でなるべくそつう風になりたいと思っています。皆様どうぞお健やかに！ 京都市 米田 承子

▼ 中村遙先生の始められた隣保館が多くの働き人の手を経て今日の発展を見たいことは驚きであり、感謝です。隣保館の働きが神様のわざとして

益々祝福されますように。

愛媛県 宇都宮 檉子

▼ すべての人が生まれてきたこと、そして、生かされていることに心からの恩恵と感謝の人となり、愛と平和の人生となりますように心から祈っています。 羽曳野市 有井美栄子

### スタッフの心の教育

カットボランティアとして大阪水上隣保館にお邪魔させていただきました。九年がたちます。年に四回、多いときには二百人近くの子どもの髪をカットします。

最初は私を含めスタッフの心の教育の一環で訪問するようになりました。人との関わりの強い業種なので愛情をもって仕事をしていくことは大切なことです。美容室に採用するときも、このボランティア活動を話して共感した人のみを採用するようになっています。

ただ、当たり前のように親の愛情を受けて成長してきたスタッフに、そして私自身に、いろいろな環境、立場で生きている人たちと関わることは意味のあることです。

何も分からなく訪問して、たくさん職員さんに温かく受け入れていただき、たくさん子どもたちとも仲良くなって、今ではスタッフが楽

しみにしている行事です。

毎回参加してくれているスタッフも、辞めて参加しなくなったスタッフも、この隣保館でのカットボランティアは人生のなかでの大きな経験になっていると思っております。

(有ゼファー代表 八木哲生)



大阪市内四店舗から34名参加

### 見学訪問団体芳名

(二〇一三年十一月～二〇一四年十月)

- ・ 社会福祉法人愛育社 7名
- ・ 同志社女子中学校・高等学校
- ・ (収獲感謝祭)(花の日訪問)
- ・ 矯正研修所大阪支所 32名
- ・ サンエス技研株式会社 28名
- ・ 摂津地区保護司会・更正保護女性会 3名
- ・ 同志社大学社会学部 31名
- ・ 同志社大学社会学部 16名
- ・ 大阪狭山市民生(委)児童(委)協議会 74名
- ・ 児童心理療育施設大阪市立弘済のみ園 21名
- ・ 児童養護施設大阪府立弘済のみ園 21名
- ・ 児童養護施設武田塾 4名
- ・ 児童養護施設つばき園 10名
- ・ (韓国)社会福祉法人イ・ランド福祉財団 19名
- ・ 枚方市役所人権政策室 3名
- ・ 箕面ロータリークラブ 11名
- ・ 尾家産業㈱ 5名
- ・ 栃木・益子ロータリークラブ 5名
- ・ (韓国)金浦龍華寺支会 10名
- ・ 福祉型障害児入所施設奈良県立登美学園 14名
- ・ 京都文教大学臨床心理学科 19名
- ・ 大阪府立福井高等学校三年生 22名
- ・ 平安女学院大学短期大学部保育科 86名
- ・ 池田市民生(委)児童(委)協議会 41名
- ・ 守口市民生(委)児童(委)協議会 21名
- ・ 四條畷市民生(委)児童(委)協議会 33名
- ・ 神戸女子大学文学部教育学科 17名
- ・ 豊中市立第十一中学校
- ・ 青少年健全育成会 27名
- ・ 豊中第六中学校人権教育推進委員 13名
- ・ 交野市民生(委)児童(委)協議会 12名
- ・ 大阪府家庭少年及の会学生ボランティア委員会
- ・ (フィリピンNGO)カンルンガン・サ・エルマ・ミニストーリー 3名

## 遙 学 園

## 園長を見返してやりたい

昨年の十二月から理事長先生が直接指導してくれる囲碁教室が始まり、僕も参加しています。きっかけは園長から直々のお誘いがあったからです。今では誘ってくれたことをとても嬉しく思っています。

最初は将棋部に入っているから囲碁もという軽い気持ちで始めましたが、正直まだ囲碁にあまり興味のなかった僕にとっては説明などの話はとても眠たくなりました。

第一回目の囲碁教室が終わり、帰ろうとした僕を理事長が呼び止め、ある本を渡してくれました。それは手作りのような囲碁の指導用テキストで、僕は理事長が作ってくれたのだと思い心に響き今でも読んでいますが、その時から囲碁に興味をもちました。

今ではいつも理事長と囲碁をさせてもらっていますが、まだ十三路盤の置き碁でしか勝負をしていません。いずれ、テレビで見る十九路盤で本格的な対戦ができるようになりたいと思っています。

最近では「ヒカルの碁」という囲碁の漫画を読み、理事長に勝つための秘策を練っています(笑)。

初心者で始めた囲碁は、月二回で夜六時四十五分から八時までという短い

時間の中でも囲碁がある日を僕は楽しみにしています。

人生を囲碁に捧げるという訳ではありませんが、おじいちゃんになった頃に近所の人と楽しく碁を打ちたいと思っています。

歩ホームの子どもたちの多くは集中力が無いので、囲碁を習って少しずつでもいいので集中力だけでなく、判断力や先読みする力をつけてほしいなと思っています。僕ももっと腕をみがいて、そのうちにみんなに教えてやろうと思います。

園長によると、「囲碁は右脳を鍛えることができるから、少しボーっとしている子には「ピッタリやな」と歩ホームを代表(?)して言われたので、園長を見返してやりたいと心の底から思いました。(高一 男子)



## 児童心理治療施設

## ひびき

## 看護師をめざします

ひびきに来て初めてのころは、ルールが嫌で、よく学校をボイコットしたり、暴れたりして、今の自分から見ると荒れた小学生時代でした。中学生になっても、学校で先生の言うことをきかなかつたり、授業中に寝たりしていました。高校受験のときになって、それまで勉強していなかったことを後悔し、なんとか専修学校に合格してからは、中学時代の反省を活かし、ノートをきちんととるようにして、クラス二位の成績をとれるまでになりました。

高校一年の夏に、ホームヘルパー二級の資格をとらないかと誘われ、夏休み返上で受講しました。職員さんは「資格があると就職に有利だから」とすすめてくれましたが、私はそれとは別で自分の家族のことを考えて取ることを決めました。私は母子家庭でしたが、小五のときに母が亡くなり、祖父母に何かあったときに自分も力になれるようにという思いからでした。

高校卒業後の進路を考えるにあたり、最初はアニメーションの専門学校に行きたいと思い、見学にも行きましたが、経済的な負担が大きいため断念しました。就職を考える中で、ひびきの職員になりたいと思うようになりました。

それは、私の悩みを聞いてくれたり、親身になって話をしてくれたひびきの職員さんみたいな人にあこがれたからです。そんなときに、病院で看護助手として働きながら、看護師の専門学校に通えるところがあるという話を聞き、『人に親身に接する看護師』を目指したいと思いました。面接試験は緊張しましたが、誠意を伝えられたと思います。結果、採用通知をもらったときは嬉しかったです。

これから残りの数か月ひびきで過ごしますが、無事卒業できるように最後まで気を抜かずに学校生活を送りたいと思います。卒業後は、仕事をしながら勉強するのは大変だと思いますが、看護師になるために頑張ろうと思っています。そして、いずれはひびきの職員になれば…。(高三 女子)



乳 児 院

初めての里親委託

四年前、私は初めて担当児の里親委託を経験しました。初めてのことで戸惑いつつ子どもと里親さんの面会がスタートしました。

面会を重ねても里親さんとの距離を感じていたある日、彼女が乳児院に来たからの記録として作っていたアルバムを赤ちゃんの時の様子を伝えながら見て頂いたことがありました。

里親さんは「こんなに愛されていたんだ」と感動され、それを機会に距離も縮まったように感じました。

そして送り出すその日、「ここで、大切に育ててもらった彼女を私たちがこれから大切に育てていきます」と言って頂いたときは、涙が止まらなかつたのを覚えています。

今年八月末たくさんの愛を受け、はつらつと育って小学一年生になった彼女と四年ぶりに再会することができました。

里親さんから「子育てに悩んだときアルバムを見てがんばれた」彼女には、ここでも大切に育てられたんだということもこれからも伝えていきたいという言葉をかけて頂きました。

この言葉、この出会いこそ、私が仕事を続けていく糧であると感じ、幸せな保育士だなあと思いました。

(保育士 北條敦子)

♥ 見てみて

いつも、ズボン姿のMちゃん。ある日、スカートを着かせてもらいました。「かわいいね」と褒められると嬉しそうにお尻を突出してスカートを見せてくれました。とても、女の子らしさを感じた一瞬でした。

(保育士 坂下美穂)

♥ これナスビ?

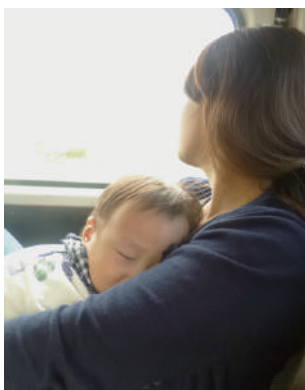
二歳を過ぎたK君。大人との会話も上手にできます。物の名前も理解していますが、二匹の猫が並んでいる上からのイラストを見せると、「これナスビ! ううくん... 見えなくもないかな? 発想豊かなK君の発言が微笑ましかたです。

(保育士 大塚まゆみ)

♥ 木下サーカス

先日、木下サーカスに行ったS君。真っ暗な中、ロープを伝ってクルクル回る人を見て、変な生き物に思ったのか、口を大きく開けてブルブルと震えていました。でも、とても楽しかったみたいです。

(保育士 植山三渚)



サーカスの帰り

特別養護老人ホーム

弥 栄 の 郷

秋のお楽しみ

敬老祝賀会

九月十四日、二十三回目の敬老祝賀会が開催されました。

理事長の挨拶が終わりセレモニーが終了。二部は、盛りだくさん過ぎる催しです。マンドリン、南京玉すだれ、フラダンス。利用者はそれぞれの衣装に目を見張りの「あんなきれいな服装してみたい!」マンドリンの出演者は、日頃デイサービスで演奏をして頂いており、懐かしい曲がポロロンぼろろん! 利用者のなじみの南京玉すだれでは手



拍子を打ち、フラダンスでは思いの他激しいステップにビックリしました。バイキングの会食は、ボランティアさん、娘・息子・嫁・孫と利用者の一歩親しい方との時間が流れました。

山崎散策、大山崎山荘美術館



九月二十四日曇りでしたが、暑くもなく寒くもなく外出にはとてもよい天気でした。絵画や壺、庭園、テラスからは、淀川や広い大空を見上げ、いつもと違う雰囲気を感じました。一階から二階へ移動したとき、古い大きなオルゴールが鳴り、皆さんはゆったりとその音色を楽しみ、絵画の部屋では「うーここに一日座っているのは... むりやなー」といわれながらも真剣にモネの「睡蓮」を観ています。

昼食は天ぷらで有名な三笑亭へ。天丼を注文し、エビ天の大好きな美智子さんは三匹ぺろりと食べました。他の人も食欲がでて美味しそうに食べています。食欲・芸術の秋の一日でした。

(ケアスタッフ 横平由美)

山崎保育園



思い出に残る運動会

十月四日、待ちに待った運動会が開かれました。みんなで決めた今年のテーマ「みんなみんなだいすき！」の旗を先頭に、異年齢の四ホームの子どもたちが入場してきました。

各ホームごとに「宇宙人」「忍者」「魔女」「海賊」のイメージを表現。初めて参加する三歳児も年長児にリードされてのびのび踊っていました。

毎年盛り上がる年長児のリレーでは、全力で走り、手を伸ばして「○○ちゃん」と大声でバトンを託す子どもたちの顔は、真剣そのもの。最後まで諦めず走り切った姿に感動の拍手が響き渡っていました。輝くメダルを胸に仲間や親子で喜び合えた素敵な運動会になりました。(保育士 安間 京子)

藤の里保育園



みんな笑顔！

敬老の日のお祝いに、年長組さんが近くの城東老人デイサービスセンターへ行きました。この日のために「ソーラン節」や「高槻音頭」などおけいこし、本番当日、会場内には六十人程の方が集まって下さいました。

少し緊張気味の子どもたちでしたが音楽が流れると「ソーレ！ソーレ！ソーレ！」と元気な掛け声におじいちゃんおばあちゃんも手拍子や手振りで見守る姿をとってテンションMAX！踊りきった子どもたちも大満足。会場は、みんなの笑い声と笑顔でいっぱいになりました。

その後はマジックショーをみんなで楽しみ、とっても素敵な一日になりました。(主任 星野智子)

山崎幼稚園



夏休みも幼稚園にきたよ

保護者からの強い要望もあり、夏休みに初めての「長期休暇預り保育」を行いました。

いつもの保育室ではなく、担任もないことへの戸惑いが見られましたが次第に慣れ、学年を越えての交流の中秋の園庭や水遊び等で楽しく過ごすごとができました。今までは夏休みになると、静まり返った幼稚園になっていきましたが、子どもたちの歓声が響き渡る賑やかな夏となりました。

日程は十五日間でしたが、延べ六百八人近い利用があり大盛況でした。例年休み明けは家が恋しく、涙顔の子どもが数名います。が、今年は預り保育の成果で笑顔でスタートを切る事ができました。(会計主事 佐古博子)

大阪保育福祉専門学校



子育てスクール学生の声

「年齢がバラバラで、言葉の使い分けが難しかった」「ダンボール遊び、子どもよりパパが夢中」「粘土遊び、幼児さんでも電動ろくろを使っていたのにはびっくり」「皿回し、子どもの前では失敗できないと気合いを入れて頑張った」「エプロンシアター、反応が良すぎてアンコールまでもらいました」「子どもの手形、パパやママが記念になると喜んでくれた」「パネルシアター、舞台裏にいたけれど、子どもたちの喜ぶ声に大感激」等々。

開催以来初の雨天日になりましたが、一、三〇〇名の入場者をお迎えすることができ、ようやく地域のイベントとして定着しつつあることを実感しました。(副校長 植田彌生)

在宅養育支援センター  
みゆき園



広い部屋で遊ぼうよ

みんなの願いであった広い場所に移り、毎日、伸びやかに過しています。一番の人気は、大きなボールプールで、ボールの中に体をスッポリと沈めて御満悦の表情。次の瞬間、ボールがスタップめがけて弾け飛び、これを合図にキャッチボールが始まります。赤を投げて、青を取って。黄色に緑色と色の勉強も兼ねての大混戦。キャッチャーと遊んだ後には、部屋一面カラフルな花が咲き乱れています。後片付けでは、汗だくになりながらも目を輝かせて最後までボールを拾い集めていました。来所される利用者一人ひとりが、それぞれの居場所を見つけ、楽しんでいきます。(保育士 石田信代)

ファミリーポートひらかた



ポート 一〇歳になりました!

ファミリーポートひらかたが淀川の対岸、枚方の地に誕生したのが二〇〇四年の春。廃園になった公立幼稚園を活用してシヨートステイを含む「地域に向けて子育て支援を!」という法人の願いを乗せてのスタートでした。それから十年。殺風景な園庭には一面に芝生が生え、畑には子どもたちが収穫を楽しみにしている冬野菜が育っています。「広場」の来所者数はこの十月に十万人を超えました。十一月には感謝の気持ちを込めて、前向きな気持ちで子育てができる講演会やパネルシアターを開催しました。次の十年に向かって、「家族の港」としての役割を探っていききたいと思えます。(センター長 山下裕美)

ファミリーポートはるか



出前広場

大阪保育福祉専門学校の卒業生が代表を務める劇団「おいーで」による手袋シアターや歌遊びなどを催しました。「おおきなかぶ」では、色とりどりのキャラクターが登場!「なんだぞっ!」と不思議そうに見ながらも、どんどん引き込まれていきました。みんながよく知っているたくさんのメドレー曲で歌に合わせ大きなパネルが出てきてびっくり!みんなリズムに合わせて体を揺らしたり手を叩いたりノリノリで楽しんでいました。舞台も衣装も本格的でまるでテレビ番組を見ているよう、職員も保育の参事にといいながら子どもたちと一緒に楽しんでいました。(副主任 中島悠子)

つどいの広場「ばんだのいえ」



健康相談日

つどいの広場「ばんだのいえ」では二月月に一回、山崎保育園の看護師に来てもらい健康相談日を設けています。相談の内容は身長・体重の伸び悩みや予防接種、寝返りやハイハイについて、離乳食をなかなか食べてくれない、アレルギーについて等です。お母さんはどうしても他のお子さんとは比べて不安になりがちです。そんなお母さんの気持ちを理解し、それぞれのお子さんに合った良い方法が見つかるように一緒に悩みながら看護師とお母さんが話をします。話を聞いてもらい、アドバイスを受けることで、お母さんは安心して笑顔になっておられます。(センター長 中川美奈子)

社会福祉法人 大阪水上隣保館 [児童福祉 84年]

# 大阪保育福祉専門学校

〒618-0001 大阪府三島郡島本町山崎5-3-10 TEL.075-962-1115 FAX.075-962-9001

お問い合わせ・  
お申し込みは



▶お電話で  
**0120-919-294**

クイック フクシ

▶メールで **pub@o-hosen.ac.jp**

ケータイからもOK!

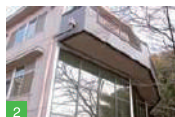
▶QRコードで  
ケータイサイトから



10 山崎幼稚園



1 専門学校・本館



2 専門学校・オリーブ館



3 専門学校・中村記念館  
みゆき園分室(1F)



4 児童養護施設 遼学園



5 児童心理治療施設 ひびき



11 山崎保育園



ぼんだのいえ (島本町)



12 みゆき園



13 さくら館



藤の里保育園 (高槻市)



ファミリーポート  
たかつき (高槻市)

ファミリーポート  
はるか (高槻市)



豊かな自然環境の中でキリスト教の愛の精神に基づいた人格形成をします

# 山崎幼稚園

〒618-0001 大阪府三島郡島本町山崎5-3-1 TEL.075-961-3341 FAX.075-961-7296  
ホームページ <http://www2.yamazaki-k.e>